



新聞圖會

第八号



昔あり名高き大政天満のたりく葉の

元の主人の今ハ呂大夫と云澤瑠理の

大天憲とあり其女房ハ京人形と

潮名や得たる二十二三の美人なるが

何の程より其家小のらくらつゝ

食客と密通一々居る事と

云ふが嗅つけ何の間み誂へ

置しや或日一疊敷の大の一枚

持来るや其女房の背中

小結ひつけ彼萬公と呼出し此

京人形と貴さぬの玩物かや

さうん何處へも持行けと

共ニ其家や追出しけり扱

愉快なるりく葉なるはと

東京日々新聞ハ出たり

そはくみかたり傳へきつらん

おやきぬれはあまら



呂大夫